

高岡市子育て支援施設個別施設計画

令和3年3月

高岡市

1 本市の公共施設マネジメントの取組み

本市では、これまで人口の増加や住民ニーズなどに応じて公共施設を整備してきましたが、現在、これらの施設の老朽化が進行しています。今後、人口減少や少子高齢化が進行し、厳しい財政運営を強いられることが見込まれる中、近い将来、老朽化した施設に対する多額の改修・更新費用が必要となることを見込まれます。

このため、本市では、公共施設の総合的かつ計画的な管理を進めるため、2016年3月に「高岡市公共施設等総合管理計画（以下「管理計画」という。）」を策定し、公共施設マネジメントの基本方針を「施設総量の適正化」「長寿命化の推進」「施設の有効活用」と決めました。

さらに、2018年3月には、公共施設マネジメントを強力に推進していくため、個々の施設の集約化、複合化、譲渡、廃止、コスト削減など、今後の具体的な方向性の指針となる「高岡市公共施設再編計画（以下「再編計画」という。）」を策定し、公共施設の総延床面積を2035年度までに15%削減する目標を達成するため、施設再編に取り組んでいます。

今後も維持していく施設については、管理計画に掲げる基本方針に基づき、耐用年数以上の使用を可能とするよう長寿命化を推進するため、「高岡市子育て支援施設個別施設計画（以下「個別施設計画」という。）」を策定します。

2 計画の位置づけ

個別施設計画は、管理計画の下位に位置づけられる計画です。

3 対象施設の概要

分類	施設名	所在地(地番)
保育園・認定 こども園	中央保育園	丸の内 84
	西部保育園	横田本町 616-1 外
	川原保育園	内免一丁目 779-2
	はおか保育園	波岡 156
	佐野保育園	佐野 376
	二塚保育園	二塚 968-2
	万葉なかよし保育園	二上町 1105-1 外
	伏木古府保育園	伏木矢田 623 外
	太田保育園	太田 644-1 外
	戸出保育園	戸出町三丁目 1189-4 外
	戸出東部保育園	戸出大清水 23 外
	牧野かぐら保育園	姫野 654 番地 5
	福岡あおぞらこども園	福岡町土屋 115-1 外

分類	施設名	所在地(地番)
幼児・児童施設	伏木児童館	伏木東一宮 613-2 外
	野村児童センター	野村 898-4
	戸出児童センター	戸出町三丁目 2274
	西部児童センター	千石町 261 外の内
	野村校下放課後児童育成クラブ	野村 898-4
	川原校下放課後児童育成クラブ	川原町 65-1
	下関校下放課後児童育成クラブ	東上関 8 外
	木津校下放課後児童育成クラブ	木津 312-1
	牧野校下放課後児童育成クラブ	中曽根 6-1
	牧野校下第二放課後児童育成クラブ	中曽根 6-1
	野村いわせの放課後児童育成クラブ	蓮花寺 585-1 外
	能町校下放課後児童育成クラブ	能町南二丁目 110

※個別施設計画で対象とする施設は、2020年3月31日現在で保有する建築物である。

4 計画期間

10年間 (R3年度～R12年度)

5 対象施設の状態等

(1) 建物状況 (R1年度)

施設名	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	築年数 (年)	構造	耐用年数 (年)	資産老朽化 比率 (%)	劣化度 (点)	耐震性 (点)
中央保育園	939.50	S55	39	RC	47	78	31	100
西部保育園	1,269.34	S51	43	SRC	47	92	29	100
川原保育園	659.59	S44	50	RC	47	100	28	100
はおか保育園	756.68	H26	5	W	22	23	7	100
佐野保育園	604.20	S59	35	RC	47	72	26	100
二塚保育園	470.02	S61	33	RC	47	68	29	100
万葉なかよし保育園	1,685.76	H26	5	RC	47	9	13	100
伏木古府保育園	1,041.01	H7	24	RC	47	53	28	100
太田保育園	601.82	S63	31	RC	47	66	23	100
戸出保育園	866.05	S53	41	RC	47	87	32	0
戸出東部保育園	541.75	H3	28	RC	47	59	28	100
牧野かぐら保育園	1,492.25	H29	2	S	34	3	6	100
福岡あおぞらこども園	754.44	S56	38	RC	47	79	14	100
伏木児童館	297.51	H9	22	RC	47	46	24	100
野村児童センター	300.69	S55	39	RC	47	79	31	100

施設名	延床面積 (㎡)	建築 年度 (年度)	築年 数 (年)	構造	耐用 年数 (年)	資産 老朽 化 比率 (%)	劣化 度 (点)	耐震 性 (点)
戸出児童センター	308.19	S61	33	RC	47	62	24	100
西部児童センター	298.10	S62	32	RC	47	60	21	100
野村校下放課後児童育成クラブ	180.30	H17	14	S	34	42	23	100
川原校下放課後児童育成クラブ	86.35	H25	6	S	34	18	21	100
下関校下放課後児童育成クラブ	144.15	H14	17	S	34	51	21	100
木津校下放課後児童育成クラブ	115.93	H17	14	S	34	42	21	100
牧野校下放課後児童育成クラブ	123.12	H20	11	S	34	33	21	100
牧野校下第二放課後児童育成クラブ	128.82	H30	1	S	27	0	10	100
野村いわせの放課後児童育成クラブ	114.59	H21	10	S	34	30	21	100
能町校下放課後児童育成クラブ	117.11	H21	10	S	34	30	21	100

資産老朽化比率は、35%～50%程度が平均的な値といわれており、対象施設は、平均で51%となり老朽化が進行しています。

劣化度は、改修を行った施設や日頃から丁寧な管理、利用が行われている施設は、築年数に関わらず劣化度が低くなります。

耐震性は、耐震化不要の建物を100点、現行の耐震基準に満たない又は耐震診断未実施の建物を0点とし、対象施設は一部を除き耐震化不要となっています。

(2) 利用状況・収支状況(R1年度)

施設名	利用者数 (人)	収入 (千円)	支出 (千円)	収支 (千円)
中央保育園	58	13,739	98,760	▲85,021
西部保育園	86	18,026	112,040	▲94,014
川原保育園	50	8,491	70,011	▲61,520
はおか保育園	75	13,004	91,274	▲78,271
佐野保育園	51	10,240	73,446	▲63,206
二塚保育園	63	11,775	82,526	▲70,752
万葉なかよし保育園	124	20,682	114,027	▲93,345
伏木古府保育園	96	13,539	94,425	▲80,886
太田保育園	41	5,982	63,975	▲57,993
戸出保育園	61	14,881	86,065	▲71,184
戸出東部保育園	27	7,251	57,923	▲50,672

施設名	利用者数 (人)	収入 (千円)	支出 (千円)	収支 (千円)
牧野かぐら保育園	92	18,791	128,361	▲109,569
福岡あおぞらこども園	51	9,761	86,193	▲76,432
伏木児童館	12,691	0	9,613	▲9,613
野村児童センター	11,338	0	10,502	▲10,502
戸出児童センター	17,668	0	9,946	▲9,946
西部児童センター	9,279	0	7,913	▲7,913
野村校下放課後児童育成クラブ	38	4,262	6,413	▲2,151
川原校下放課後児童育成クラブ	30	3,206	5,084	▲1,878
下関校下放課後児童育成クラブ	44	4,316	6,495	▲2,179
木津校下放課後児童育成クラブ	43	3,144	4,734	▲1,590
牧野校下放課後児童育成クラブ	36	4,272	6,754	▲2,482
牧野校下第二放課後児童育成クラブ	33	4,352	6,771	▲2,419
野村いわせの放課後児童育成クラブ	37	4,684	7,368	▲2,684
能町校下放課後児童育成クラブ	42	3,282	4,942	▲1,660

※利用者数について、保育園・認定こども園は4月1日時点の入所者数、放課後児童育成クラブは登録児童数

6 対象施設の今後の方向性

再編計画において、対象施設の今後の方向性を示しており、各施設の判定結果等は次のとおりです。なお、方向性が維持（コスト削減、利用促進を含む）の施設は、今後、長寿命化により維持していくこととします。

再編計画（抜粋）

施設名	実施基準 判定結果	スケジュール			摘要
		短期 (2018- 22)	中期 (2023- 27)	長期 (2028- 35)	
中央保育園	集約化		集約化		他の保育園と集約化。
西部保育園	集約化		集約化		同上
川原保育園	集約化		集約化		他の保育園と集約化。
はおか保育園	コスト削減				
佐野保育園	コスト削減				
二塚保育園	コスト削減				

施設名	実施基準 判定結果	スケジュール			概要
		短期 (2018- 22)	中期 (2023- 27)	長期 (2028- 35)	
万葉なかよし保育園	民営化・譲渡			民営化・譲渡	民営化を検討。既存施設は事業主体に譲渡。
伏木古府保育園	民営化・譲渡			民営化・譲渡	同上
太田保育園	コスト削減				
戸出保育園	集約化		集約化		他の保育園と集約化。
戸出東部保育園	コスト削減				
福岡あおぞらこども園	更新				財政状況を踏まえ、計画的に更新（時期未定）。
伏木児童館	維持				
野村児童センター	複合化			複合化	複合化により機能は存続。既存施設は廃止。
戸出児童センター	利用促進				
西部児童センター	利用促進				
野村校下放課後児童育成クラブ	維持				
川原校下放課後児童育成クラブ	維持				
下関校下放課後児童育成クラブ	維持				
木津校下放課後児童育成クラブ	維持				
牧野校下放課後児童育成クラブ	維持				
野村いわせの放課後児童育成クラブ	維持				
能町校下放課後児童育成クラブ	維持				

※牧野かぐら保育園、牧野校下第二放課後児童育成クラブについては再編計画策定後に新設

7 長寿命化の考え方

管理計画において、公共施設マネジメントの基本方針の1つとして「長寿命化の推進」を掲げています。「今後も保有し続ける必要性のある施設については、対症的な「事後保全」から計画的な「予防保全」による維持管理にシフトし、定期的な点検・診断等により、劣化・損傷の程度や原因等を把握・評価し、優先度に応じた修繕を行うことにより、LCCの縮減を図るとともに、安全・安心を確保しながら期待される耐用年数以上の使用に努める」としており、この基本方針に基づき長寿命化を推進します。

対象施設は、計画的な保全に努めてきたことから、一部の不具合を除き、躯体等に関する大きな問題はなく、今後、定期的な点検・修繕等を実施の上、必要があれば個別施設計画を見直すこととし、更なる長寿命化を図ることとします。

8 対象施設の対策費用

対象施設における設備の更新や改修等に要する今後10年間の対策費用は9.9億円です。ただし、実際の対策費用は、工事発注時における詳細な設計や今後の災害等の発生状況、社会情勢の変化を踏まえながら算定します。

○用語解説

行	用語	解説
カ行	公共施設マネジメント	公共施設の総合的かつ計画的な管理を行う仕組み
サ行	資産老朽化比率	建物の取得価額に対する減価償却累計額の割合。資産の老朽化度合を表す指標で、35～50%程度が平均的な値といわれており、100%に近いほど老朽化していることを表す
	事後保全	施設、設備が故障した段階で修繕を行うこと
タ行	耐震性	耐震化不要の建物を100点、現行の耐震基準に満たない又は耐震診断未実施の建物を0点とし、各棟の床面積で加重平均した値
ヤ行	予防保全	施設、設備を計画的に点検・修繕し、故障を未然に防ぐこと
ラ行	LCC（ライフサイクルコスト）	施設の計画、設計の段階から建築、維持管理、解体に至るまでに必要な費用の総額
	劣化度	施設管理者が行う部位ごとの点検結果（A～Dの4段階評価）を点数化したもの。点数が大きいほど劣化が進行していることを意味する